

ただ一筋にガラスと歩みつづける

アートグラス株式会社

代表取締役 林 茂登也 氏

岐阜のガラス加工業界をリードするアートグラス(株)。同社は建築・商業用ガラス加工メーカー(株)アクティブハヤシグループの一員としてガラス工芸品、ガラス照明シェード、ガラス装飾パネル等を製造しています。長年培ったガラス加工技術を駆使して現在も次々と新しい製品を世に送り出しています。



ガラス屋の三代目

当グループは、大正期市内安良田町で菜種油等を扱う卸売商をしていました。その後、祖父の代になり昭和14年に旭硝子の特約店として板ガラスの卸売業を始めました。それ以来ガラス一筋に現在まで続いており、当地域の業界でも老舗の部類に入るようになりました。創業者の祖父は板ガラスに少しでも付加価値を付けるため、数え切れない



▲ガラスのシンプルな美しさにハイテク技術を加えお客様のニーズを満たすことが重要と語る林社長

い程のガラス商品開発に力を入れ、創業当初から鏡台・切子グ

ラス・スリガラス・額縁用ガラス等を作ってきました。私はガラス屋の三代目として祖父、父から受け継いだ商いの教えをもとに、経営者の重みに耐えながら日々の業務にあたっています。

新しいニーズに応える

私たちの身の周りにはメガネ、コップなど数え切れないほどのガラス製品であふれています。ガラスは腐食や劣化がほとんど

なく、半永久的に使用できる優れた素材であり、未来社会においても建築・電子・医療・芸術分野等で活用され続けていくものと思われれます。当社では、ガラスの新しいニーズにお応えするため様々な商品開発を進めており、ガラスの持つ輝き・透明感等を最大限に引き出したシャンデリア、ガラス絵皿、ガラス創作オブジェなど自社オリジナル商品を全国のユーザーに販売しています。

当社の加工技術を生かす

ガラスは紙や布のようにハサミや素手で簡単に切ったり折り曲げたりすることができない厄介な素材です。たとえばガラスを曲げることを例にとってみると、非常に高度な技術が必要となります。曲げ工程を簡単に説明するとまず、型の上に板ガラスをのせて加熱炉に入れ、ガラスの軟化温度付近まで加熱して平坦なガラスを曲げるという



▲代表者の母でありガラスアート作家の林孝子さん。大好きなガラス達との楽しい会話が日課

作業になります。しかし、その加工工程には微妙な加熱温度・加熱時間さらには冷却方法など専門的技術や大掛りな設備機械が必要となり、一般の方には非常に困難な作業となります。そこに我々のビジネスチャンスがあると思っています。最近では新しい大型商業施設や劇場、ホールなどにおいて色彩豊かな美しいステンドグラスやキラキラ輝くガラスの噴水などおしゃれなガラス製品が導入され始め、当社でもこれまでに全国の施設や店舗に数多くの商品を納めさせていただいております。当社

の売上実績はハヤシグループ全体の三割程しかありませんが、アートグラスはハヤシグループ全体の未来の方向性を模索するための重要な会社として位置付けております。今後も最高の製品をご提供させて頂くことが当社の第一の使命であり、その集積がお客さまと協同の繁栄を支える礎になると信じております。これからも、ガラスの需要がある限り、お客様が満足される製品づくりを進めていきたいと思っています。

Company Data

アートグラス株式会社

所在地 ● 羽島郡岐南町三宅3-264
電話 ● 058-247-1183
FAX ● 058-247-4387
URL ● <http://www.glass884.com>
業種 ● 各種ガラス加工・ガラス工芸品製造販売

グループ会社
● (株)アクティブハヤシ、(株)ニューライフハヤシ